

国際資源価格の指標を提供する英「ガス

・アメリカの右派担当「カルタート、ハチン

・アメリカがこのほど来日し、電気新聞の

「エトキーン」に応じた。「一般入札価格

100%超の資源「ム」に押された時期から、3

年で50%超下落したのは「中国の需要を懸っ

たことが原因と指摘。一方、産炭国の減産や

アジアの緊縮需要によって「供給過剰は解消

しつつある」とし、「1年以内にはぐまて戻る

可能性がある」との見通しを示す。

(聞き手「向坂 圭祐

中国の需要を急襲ったこ

だ。中国の需要は半永

「ここ数年の石炭市

場的動向は。

「スポット価格が10

0%を超えていた201

2年以降、現在は50%

を推移する水準まで下

つている最大の理由は、

## 電力・エネルギー／市場



英アーガス・メデアイア

### ハイデーン・アトキンス氏

## 1年以内に70%近く回復も

### 石炭市場、供給過剰は解消へ

とも、輸入が伸びない要

低下によって中国も生産

因だ。世界の生産者は中

国に代わる売り先を見つ

けられていない」

「市場の関心事は、中

国の減産が続くのか、一

過性なのかだ。石炭価格

に与える「ム」は相

が減産した。世界全体の

海上貿易量も減って、

「減産の状況は。

ないが、今よりは回復す

る」

「豪が増産できるのは

「インドネシアの輸出

を急が理由だ。輸出は米

「インドネシアは、今

「インドネシアは、今

「インドネシアは、今

「インドネシアは、今

「インドネシアは、今

「インドネシアは、今

「インドネシアは、今

「インドネシアは、今

「インドネシアは、今

「インドネシアは、今

「インドネシアは、今

「インドネシアは、今

「インドネシアは、今

「インドネシアは、今

「インドネシアは、今

「インドネシアは、今

「インドネシアは、今

「インドネシアは、今

「インドネシアは、今

「インドネシアは、今

「インドネシアは、今

「インドネシアは、今

「インドネシアは、今

「インドネシアは、今

「インドネシアは、今

「インドネシアは、今

「インドネシアは、今

「インドネシアは、今

「インドネシアは、今

「インドネシアは、今

「インドネシアは、今

「インドネシアは、今

「インドネシアは、今

「インドネシアは、今

「インドネシアは、今